

<「自分の親は将来の自分」期：「親はウルサイけどアリガトウ」編-2>

対象(時間)：中学・高校生などの青少年(100分程度)

親しらず 子しらず ～親子関係を振り返る～

【ねらい】自分の親子関係を振り返り、親の役割や気持ちについて考える。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙

| 時間 | アクティビティの展開例 | 留意点 | 備考 |
|--------|--|--|------------------------------|
| ： | ○名札付け(来た順に) | ○全員が名札をつける。(ニックネーム可) | ※スケジュールを板書しておく。 ・机は講義形式 |
| ：(5分) | ○ファシリテーター(学習支援者)自己紹介、主旨・ルール等説明 | ○和やかな雰囲気づくりに配慮する。 ○写真を撮る場合は、予め了解を取る。(肖像権) | |
| ：(10分) | アイスブレイク(雰囲気づくり) 「クワガタ、ガシゴシ！」 「クワガタ、ガシゴシ！クワガタ、ガシゴシ！私はクワガタ。アンタもクワガタ！」と言って指差し、前に引き出す。(全員が前に出るまで繰り返し) ①「クワガタ」両手を上に挙げクワガタの真似 ②「ガシゴシ」右に一歩踏み出しながら、「ガシ」で手を開き、「ゴシ」で閉じる。 ③「クワガタ、ガシゴシ」同様に左に一歩。 ④「私はクワガタ」指で自分を指す。 ⑤「アンタもクワガタ」指で誰かを指す。 ⑥指された人は即座に前へ出て、今度は二人で踊りながら、次の指名を行う。(以下同様) ⑦最後、数グループに分ける。 | ○初対面の人同士の場合、自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。 ○かなり恥ずかしいが、とにかく笑顔でやりきる。 | ・机を撤去 ・グループ数に応じて、机を配置 |
| ：(5分) | <エピソードを読みましよう>P2 ○まず各自で黙読する。 ○次に配役を決めて音読する。 | ○場の情景が思い浮かぶまで読みこむ。 ※時間があれば、動作を付けて、寸劇にしてもよい。(アドリブも可) | |
| ：(10分) | <考えましよう、出し合いましよう>ワークシートの記入(P3のみ) | ○テストではないので、時間をかけてゆっくり考えて、書いてもらう。(中高生は、設問を見ると、早く最後まで書き込もうとする傾向が強い。) | |
| ：(20分) | 意見交流 ○答えを発表し合う。 ○フリートーキング | ○三つの約束(発言の平等、人の発言を肯定、秘密の保守)、ただし、言いたくないことは発表しなくてもよい。(パス有り) | |
| ：(5分) | ワークシートの記入(P4の2問) ○親にこうなってほしいなと思うこと ○親の役割三つ | ○テストではないので、時間をかけてゆっくり考えて、書いてもらう。 | |
| ：(20分) | 意見交流 ○答えを発表し合う。 ○フリートーキング | ○全員に発言してもらう。(言いたくないことは発表しなくてもよい。パス有り) ○人の発言は否定せず、しっかり聞く。 | |
| ：(20分) | <学習を振り返りましよう>P4 ○ワークシートへの記入 ○グループごとに発表 ○ファシリテーターの話 | ※時間があれば☆、県民の声も読む。(県民の声は必ずしも「模範解答」ではなく、いろいろな意見があるということを示すためのもの) | |
| ：(5分) | ○終了・片付け ○アンケート記入 | →参加者全員で行う。 →アンケート記入者から流れ解散 | ・現状復帰 |
| 〈メモ〉 | | | |